

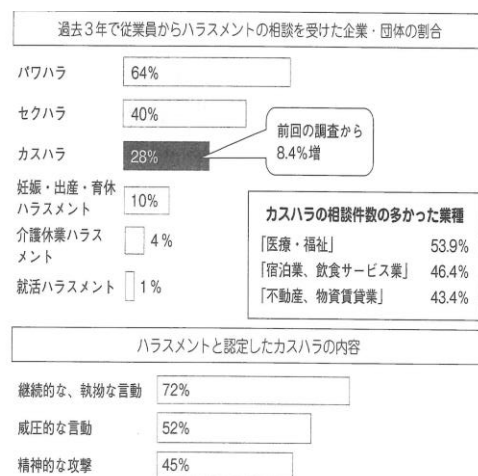


NEW 厚労省「過労死等の労災補償状況」精神障害が過去最多を更新

厚生労働省が公表した2023年度「過労死等の労災補償状況」において、**精神障害**での労災請求件数、支給決定件数ともに前年度より大幅に増加し過去最多を更新しました。請求件数は800件以上増えて3575件、支給決定件数も170件以上増加の**833件**でした。1999年9月に精神障害等の判断指針が策定されて以降、両件数ともに最も多かった2022年度を上回り、ここ数年右肩あがりの状況が続く深刻な状況となっています。

業種別での請求件数は「医療・福祉」887件、「製造業」499件、「卸小売業」491件の順に多く、支給決定件数でも「医療・福祉」219件、「製造業」121件、「卸小売業」103件の順でした。出来事別の傾向では、支給決定件数でみると「上司からの身体的攻撃、精神的攻撃等のパワーハラスメントを受けた」が157件でトップ、以下「業務に関連し、悲惨な事故や災害の体験、目撃」が111件、「セクシャルハラスメントを受けた」103件、「仕事内容・仕事量に大きな変化を生じさせる出来事があった」100件などと続いています。さらに、政府は8月2日に「過労死等防止対策大綱」の3度目の変更を閣議決定し、重点業種に「芸術・芸能分野」を追加し、事業主に義務付けられているハラスメント防止措置の状況についても過労死等事案から分析をするなどとしています。

また、厚労省が民間団体に委託して昨年12月から今年に行った「職場のハラスメントに関する実態調査」(右図)では、ハラスメント項目の中でカスハラが唯一増加していると回答した企業が多いのが特徴となっています。



厚生労働省「令和5年度 職場のハラスメントに関する実態調査」報告書

第75回

全国労働衛生週間

本週間:10月1日～7日 ◆ 準備期間:9月1日～30日

主催:厚生労働省・中央労働災害防止協会

令和6年度 全国労働衛生週間スローガン

推してます みんな笑顔の 健康職場

全国労働衛生週間は、働く人の健康を守り、職場環境をより良いものにすることを目的に、毎年実施されています。

NEW 第75回全国安全衛生週間

■ 労働者の健康をめぐる状況は、高齢化の進行により何らかの疾病を抱えながら働いている方が増加するとともに、女性の就業率が上昇して働く女性の健康問題への対応も課題となっています。一層、安心して安全に働ける職場環境づくりの推進が重要となっています。

■ 過労死等事案の労災認定件数、特に、精神障害による労災認定件数は昨年度**833件**と過去最多となっており、メンタルヘルス対策をさらに強化して必要があります。また、産業医の選任義務のない小規模事業所は全体の96%を占めていることから、健康確保対策の推進が極めて重要となっています。

■ 第14次労働災害防止計画が始まっていますが、23年度より「自発的に安全衛生対策に取り組むための意識啓発」な

ど 8 つの重点を定めて対策を進めているところです。こうした背景を踏まえ、今年度は「押してます みんなの笑顔の 健康職場」をスローガンとして運動が展開されることとなりました。是非、北海道勤労者安全衛生センター 会員組織等の皆さんと共に意識の高揚とともに、自主的な労働衛生管理をすすめていきたいと考えています。

■ 安全衛生センターの教育 DVD(レンタル料無料)をご利用ください

[北海道安全衛生センター所有 DVD 一覧\(PDF\)](#)

企業・団体での研修会講師の依頼・相談も当センターへ

NEW 9月10日は「自殺予防デー」「働く人の電話相談室」の周知にご協力を！

今年も9月10日は「世界自殺予防デー」となります。北海道勤労者安全衛生センターは、今年も連合北海道や日本産業カウンセラー協会北海道支部と連携して、「ひとりで抱え込まないで」をスローガンに「働く人の電話相談室」を実施することとしました。会員組織へはチラシをお届けしていますが、是非、もう一度職場での「電話相談室」開設の周知をお願いいたします。



NEW 第83回全国産業衛生大会が開催されます

第83回
全国産業安全衛生大会
IN 広島 HIROSHIMA

開催期間 11月13日(水)～15日(金)
オンライン限定プログラム開催期間: 令和6年11月13日(水)～15日(金)
会場 総合集会: 広島県立総合体育館
分科会: 広島国際会議場
広島市文化交流会館・JMSアステールプラザ

参加費 一般 1名 16,500円 (税込)
中災防賛助会員 1名 8,250円 (税込)

同時開催 緑十字展2024 広島県立広島産業会館

インターネットでのお申込みは特設ウェブサイトから。
詳しくは中災防ホームページ (<https://www.jisha.or.jp/taikai/>) をご覧ください。

安全衛生保護具・機器等の総合展示会 入場無料
働く人の安心づくりフェア
緑十字展2024
開催期間 11/13～15 会場 広島県立広島産業会館
【主催】中央労働災害防止協会 【協力】公益社団法人 広島県労働基準協会 【協賛】日本労働災害防止協会

in 広島

同時開催
第83回 全国産業安全衛生大会
広島県立総合体育館(グリーンアリーナ)・広島国際会議場ほか

中央労働災害防止協会
救済せりふ課
緑十字展担当
TEL 03-3452-3343
<https://www.jisha.or.jp/ryokujiten/>

「変わる時代に 変わらぬ誓い 安全・健康・平和な未来」をテーマに開催され、今回は、現地開催と異なるオンライン限定プログラムも配信されることとなりました。詳細は今後、お伝えします。

■ 中 | 災 | 防 | 技 | 術 | 支 | 援 | 部 | 情 | 報 |

中災防技術支援部では、以下の研修等を開催予定としております。

令和6年度の研修・セミナーの開催日程もホームページに掲載しています。

詳しくは、各研修等のページをどうぞご確認ください。

<https://www.jisha.or.jp/seminar/oshms/index.html>

■ 全国各地で酷暑日続発！ 熱中症予防対策 自分で出来るものは自分で

STOP! 熱中症クールワークキャンペーン

5月1日から9月30日まで

- ◆ 暑熱順化トレーニング 暑さに慣れると汗をかきやすくなり体の熱を発散できる
- ◆ 熱中症対策グッズ ヘルメットインナー ネッククーラー ファン付き作業着など
- ◆ こまめな水分補給 定期的に水分をとる習慣を 三度の食事で塩分と水分の補給

7月15日～7月21日までの全国の熱中症による救急搬送人員が9,000人を超えるなど、
猛暑による熱中症が猛威を振るっています。熱中症について正しい知識を身につけ、体調の変化に気をつけるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

<安全衛生団体>

■ 中央労働災害防止協会 <http://www.jisha.or.jp/>

厚生労働省ホームページ https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_40277.html に掲載。

■ 北海道安全衛生サービスセンター <http://www.jisha.or.jp/hokkaido/>

■ 安全衛生情報センター <http://www.jaish.gr.jp/index.html>

■ 労働科学研究所 <http://www.isl.or.jp/>

■ 労働者健康安全機構 <https://www.johas.go.jp/>

■ 労働安全衛生総合研究所 <https://www.jniosh.johas.go.jp/>

■ 北海道産業保健総合支援センター（産保センター） <http://www.hokkaidos.johas.go.jp/>

■ 職場のあんぜんサイト (mhlw.go.jp)

■ 労働調査会 <https://www.chosakai.co.jp/>

■ 日本産業カウンセラー協会北海道支部

[一般社団法人日本産業カウンセラー協会北海道支部 \(counselor.or.jp\)](http://counselor.or.jp)

【必見】「2024年度 働く人の悩み相談室」開設中！しております。詳しくは[こちら](#)から お申込み・お問い合わせは下記までご連絡下さい。▼ご予約は電話：011-209-7000（平日9時～17時 ※土日祝日はお休み）メール：sapporo@counselor.or.jp（当日をご希望の方はお電話での受付になります。）

○ 個人の方へ | カウンセリングのご相談 | 一般社団法人日本産業カウンセラー協会 北海道支部 (counselor.or.jp)

○ 日本産業カウンセラー協会 <http://www.counselor.or.jp/>

<行政>

- 厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/>
- 厚生労働省 北海道労働局 <https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/>
- 北海道 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/>
- こころの耳（メンタル専用サイト） <http://kokoro.mhlw.go.jp/>

「事例紹介」に検索機能を追加しました。

[こころの耳 Q&A | こころの耳:働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト \(mhlw.go.jp\)](http://mhlw.go.jp)

- パワハラポータルサイト「明るい職場応援団」 <https://www.no-harassment.mhlw.go.jp/>
- アスベスト情報 <http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/sekimen/index.html>
- 独法 労働政策研究・研修機構（JIL） <https://www.jil.go.jp/>
- いじめ・メンタルヘルス労働者支援センター（IMC） <http://ijimemental.web.fc2.com/index.html>

<おすすめHP>

- [ガン情報](#) [がん対策情報センターについて](#)
- [がんと仕事のQ & A](#)
- 過労死防止学会 <http://www.jskr.net/>
- 全国過労死を考える家族の会 <http://karoshi-kazoku.net/>
- 日本アドラー心理学会 <http://adler.cside.ne.jp/index.html>

〒060-0004 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル 5F

事務局長理事 木下真一 TEL 011-272-8855 safety@rengo-hokkaido.gr.jp